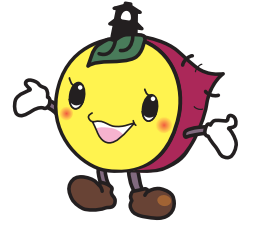




かわごえ

議会だより



川越市マスコットキャラクター ときも



注目を集めている住宅用太陽光発電システム

平成23年
第4回定例会

平成22年度川越市一般会計歳入歳出決算 など11決算議案を審査しました。

定例会の経過

〈9月〉

- | | | | |
|-----|---------|-----|-----------------------|
| 1日 | 議案25件上程 | 13日 | 一般質問 |
| 5日 | 議案質疑 | 14日 | 一般質問 |
| 6日 | 議案質疑 | 15日 | 4常任委員会 |
| 8日 | 議会運営委員会 | 16日 | 保健福祉常任委員会 |
| 9日 | 一般質問 | 22日 | 決議1件 議案25件採決
選挙1件等 |
| 12日 | 一般質問 | | |

目次

- 市長提出議案……………(2)
- 一般質問……………(3)~(7)
- 議会情報……………(7)
- 決議
- 農業委員会委員
- おしらせ……………(8)
- 傍聴してみませんか?
- 議場コンサート……………(8)

市長提出議案 議決結果

平成23年 第4回 定例会 議案名	議決結果
専決処分の承認を求めること (市税条例等の改正)	承認
平成22年度川越市一般会計歳入歳出決算認定 など11件 主な内容①	認定
町の区域を新たに画すること 3件 主な内容②	原案可決
川越市税条例の一部を改正する条例を定めること	原案可決
川越市水防団条例の一部を改正する条例を定めること	原案可決
川越市スポーツ振興審議会に関する条例及び川越市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を定めること	原案可決
埼玉県西部第一広域行政推進協議会の廃止	原案可決
川越市道路線の認定 など3件	原案可決
平成23年度川越市一般会計補正予算(第2号) など3件	原案可決
<追加議案>	
固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること <山口智也氏>	同意
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること 4件 <三芳啓作氏><熊本美智子氏> <渡邊好雄氏><谷島恵美子氏>	同意
監査委員の選任につき同意を求めること <加藤昇氏>	同意

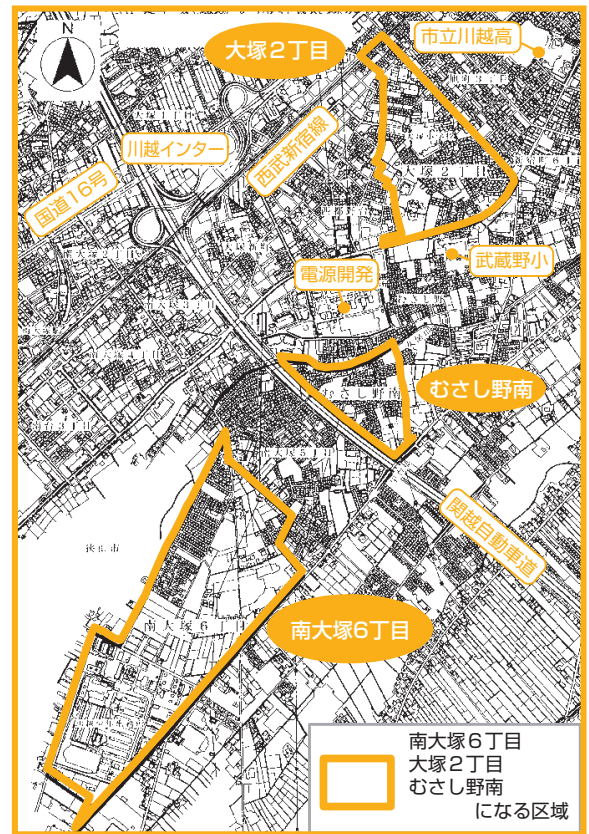


市長提出議案

定例会では31件の議案を審議しました。

主な内容① 平成22年度一般会計・特別会計歳入歳出決算について、4つの常任委員会で慎重に審査を行った後、本会議で採決を行い、認定しました。

主な内容②



市長の告示する日から新町区になります。

市政報告

資源化センターの震災補修等の進捗状況について

東日本大震災により損傷を受けたため、各施設の補修を実施しました。

- ・熱回収施設、リサイクル施設：9月上旬に補修完了
- ・草木類資源化施設：8月中に補修完了 ※補修費用(総額4,420万円)は、市(1,020万円)と施工業者(3,400万円)が負担することに決定しました。
- ・環境プラザ(つばさ館)：9月13日に再開

市が出資している川越総合卸売市場株式会社に係る第20期定時株主総会における主な決議事項について

6月25日に開催した株主総会で、取締役3名、会計参与1名を選任すると共に、平成22年度に行った第三者委員会による財務調査報告を受けて土地や貸倒引当金、長期未収入金等について決算修正を行いました。

北部市街地の交通問題に関する方針について及び8月30日に開催された「北部中心市街地の交通問題に関する懇談会」の概要について

北部中心市街地の交通対策を検討する委員会から頂いた、一方通行や通行止め等の提言を基本とし、関係機関との協議や周辺道路の渋滞を心配する声を総合的に勘案した結果、直ちに交通規制を行うのではなく、他の施策を先行して実施し、交通量や渋滞を緩和する努力を行いながら提言の内容を段階的に進めるとの方針を発表しました。懇談会では、参加して下さった84名の市民の皆様から、様々なご意見を頂きました。今後、頂いたご意見を参考にしながら、関係機関との調整を図り、出来るものから順次進めていきたいと考えています。

市政に関する 一般質問

今定例会では、25名の議員が一般質問を行いました。発言した全議員の質問及び答弁の一部要約を掲載（氏名下の数字は発言順番）しました。問と答の後には、各議員が今定例会で質問した表題（問）を掲載しています。質問した表題は、紙面の都合上、通告事項を要約したものととなっています。一般質問の詳細や、過去の質問は、会議録でご覧いただけます。

【会議録の閲覧について】

平成二十三年六月定例会の会議録は、図書館、出張所、議会ホームページ等で閲覧できます。
今定例会の会議録は、図書館等では十一月下旬頃から、議会ホームページ上では十一月月上旬頃から閲覧できます。
○会議録を閲覧できる所
・市役所六階 議会事務局
・市役所東庁舎一階 情報公開窓口
・市立図書館（四館）
・出張所（十箇所）

答弁者名の下に※がある答弁には、表示者以外の関係部長等の答弁が含まれています。



P川越21 石川 智明 1
七億円もの残業代の削減を

問市職員の残業は、年間千時間を超える人が発生するなど、野放し状態にある。残業時間に上限を設定し、七億円もの残業手当を削減するべき。

答市長 市の業務は多種多様であり、一律に上限を設けることは、市民サービスや能率の観点から、必ずしも適当でない場合も想定される。しかしながら、時間外勤務の増加

は、財政や職員の健康管理の両面から、本市にとって大変重要な課題であると認識している。したがって、国家公務員に示されている年間三百六十時間、特段の事情がある場合は年間七百二十時間を上限の目安とした指針を考慮することが、適当と考えている。

問食の安全
問市職員の残業



P川越21 小林 薫 2
山車改修の地元負担軽減を

問国県市などに指定されていない山車の修理には地元負担が大きい。基金を設置し地元負担の軽減する方法は考えられないものか。

答市長 山車の維持管理において、国、県、市の指定を受けていない山車については、地元の負担が大きいことは認識している。現在、山車の修理につ

いては、川越まつり協賛会で上限を決め、修理額に応じて補助金を支出しているが、議員指摘の山車修理基金を設けることや、現在の山車修理補助金の上限額や補助率を見直すことは、財政状況等を勘案しながら検討していきたい。

問一番街の交通問題
問川越祭り囃子
問山車改修基金設置



やまぎき会 中原 秀文 3
今後の川越市の行財政運営

問今後、川越市が実施する行財政運営は、財政規模の考え方も含め、どのような方向を目指しているのか、市長に伺う。

答市長 私の目指す「住むことに誇りを持ち、住んで良かったと思えるまち」の実現には、一定の財政規模を維持することが必要である。財政規模を維持し、今後の市政運営に取り組みには歳入、

特に市税等自主財源の確保が重要になる。今後は、歳入が減少していく厳しい財政状況の下、持続的に質の高い行政サービスを提供していくため、頂いたご提案も踏まえながら、行政改革の徹底や財政基盤の強化など効率的で効果的な行財政運営に努めることが必要だと認識している。

問財政と行政の安定化



やまぎき会 荻窪 利充 4
西口事業の進捗と周知計画

問周辺住民や駅利用者等の協力と理解は不可欠と考えるが、来年度の工事に当たりどのような順序で進めて、これらの周知をどのように図るのか。

答都市計画部長 低騒音低振動の重機を用いるよう施工業者に求めたり、防音壁を用いる等して、周辺への影響を出来る限り軽減する必要がある。また、川越駅西口の狭い

地域で複数の大規模工事を同時に実施する為、渋滞や通行者の安全対策として車両通行ルートの制限や誘導員の配置等について相互に調整の上、適切に対応する。なお工事実施の際には駅利用者及び周辺住民に向けて周知看板の設置、自治会を通じた回覧等を行いたい。

問川越駅西口周辺事業
問エネルギーと太陽光



やまぎき会 小野澤 康弘 5
都市防災マニフェストを！

問防災に対する考えを更に一歩進め、新たな状況に対応した「都市防災マニフェスト」を早急に作成し、市民に提案してはいかがか、市長に伺う。

答市長 今回の震災により、いわゆる都市型災害への対応という意味で、これまでの災害への備えが殆ど機能してこなかった領域での多くの課題を認識させられた。従って、

今後は都市構造そのものの検討も必要になるかと思う。また、都市防災マニフェストと呼ぶべきものもどの様な形で市民に伝えられるか検討したい。

市政を預かり、市民の生命と財産を守る責任者として、今回の災害の経験を生かし、困難度の増す時代を市民の先頭に立つて乗り切る所存である。
問防災とエネルギー政策



民主党 山根 史子

NPOと行政との関わり方

6

問 一番身近な行政としてしっかりとした、サポート体制を整えるべきだと考えるが、市長の意気込みを聞きたい。

答 市長 NPO等への活動支援には、情報発信や他団体との情報共有ができる拠点の整備等が必要で、平成二十六年に供用開始を予定する西部地域振興ふれあい拠点施設内への設置を予定している。

問 被災された方々の川越での避難生活を支える事をめざして、避難者が自らの交流活動を行う場合川越市がバックアップすることはできるか。

答 市長※ 避難者の方々からネットワークづくりの立ち上げや活動に対して相談があった場合には、財政的な支援も含め、どのような支援ができるか関係部署と検討していきたい。

問 高年齢者及び慢性疾患患者などハイリスク者への命を守る観点から、肺炎球菌ワクチンの助成を川越市も行えないか。

答 市長※ 肺炎球菌ワクチンは、高齢者の肺炎の原因となる肺炎球菌のうち、病気を引き起こしやすい種類の菌に対応するワクチンで、助成により、肺炎球菌による感染症の予防をすることは、極めて重要なことと認識している。助成を行った場合、高齢者の方々の健康管理にもつながり、結果的に医療費の削減効果も期待できると考えている。ワクチン接種による効果や公費助成に係る財政面の課題等を充分精査し、前向きに検討していきたい。



公明党 桐野 忠

肺炎球菌ワクチン公費助成

8

問 小中学校にエアコンの設置等を行う場合、補助金制度があるかと思うが、各教室にエアコンの設置ができないか。

答 市長※ 建設業の現状と対応
商業施設建設の影響

問 現在、用地の選定中だが、発達障がいを含めた障がい児とご家族を強力に支援する児童福祉法改正を受け新園舎は、どのような施設を目指すのか。

答 市長 あげぼの・ひかり児童園への相談支援、障害児への相談支援への援助・助言を合わせて行う等、地域の中核的な療育支援施設としての機能が必要となる。今後、保護者等様々な方の意見を精査しつつ導入機能の検討を重ね、時代に合った施設を作りたい。



やまざき 倉嶋 美恵子

273名の避難者支援を！

7

問 被災された方々の川越での避難生活を支える事をめざして、避難者が自らの交流活動を行う場合川越市がバックアップすることはできるか。

答 市長※ 避難者の方々からネットワークづくりの立ち上げや活動に対して相談があった場合には、財政的な支援も含め、どのような支援ができるか関係部署と検討していきたい。

問 小中学校にエアコンの設置等を行う場合、補助金制度があるかと思うが、各教室にエアコンの設置ができないか。

答 市長※ 建設業の現状と対応
商業施設建設の影響



公明党 中村 文明

小中学校へエアコンの設置

9

問 東日本大震災の被害は甚大で復興は長期間を要す。支援が風化されない為に、川越市の各種イベントを支援の位置付けした開催にしたらどうか。

答 市長※ 震災の被害は、甚大で、今後の復興・再生の長期化が予想されている。このような状況のなか、本市においても、出来る限りの支援をした。その一つとして、本

問 川越市の暑さ対策

答 市長※ 暑さ対策として、学校の暑さ対策としては、これまで扇風機や緑のカーテンを設置してきたが、今後ミストシャワーについても、安価で、設置事例もあるので調査研究していきたいと考えている。



公明党 若狭 みどり

あげぼの・ひかり児童園

10

問 現在、用地の選定中だが、発達障がいを含めた障がい児とご家族を強力に支援する児童福祉法改正を受け新園舎は、どのような施設を目指すのか。

答 市長 あげぼの・ひかり児童園への相談支援、障害児への相談支援への援助・助言を合わせて行う等、地域の中核的な療育支援施設としての機能が必要となる。今後、保護者等様々な方の意見を精査しつつ導入機能の検討を重ね、時代に合った施設を作りたい。

問 東日本大震災の被害は甚大で復興は長期間を要す。支援が風化されない為に、川越市の各種イベントを支援の位置付けした開催にしたらどうか。

答 市長※ 震災の被害は、甚大で、今後の復興・再生の長期化が予想されている。このような状況のなか、本市においても、出来る限りの支援をした。その一つとして、本



公明党 大泉 一夫

東日本支援の為にイベント

11

問 東日本大震災の被害は甚大で復興は長期間を要す。支援が風化されない為に、川越市の各種イベントを支援の位置付けした開催にしたらどうか。

答 市長※ 震災の被害は、甚大で、今後の復興・再生の長期化が予想されている。このような状況のなか、本市においても、出来る限りの支援をした。その一つとして、本

問 川越市の地下水・湧水

答 市長※ 地下水・湧水




公明党 清水京子
ヒザ調査後の教育長の考え
 12

問OECDによる国際的な生徒の学習到達度調査結果を受け、今後の学校教育をどのように推進するか伺う。

答教育長※ OECDの調査とは、十五歳児が持っている知識や技能を、実生活でどれだけ活用できるかをみるものである。学習内容を確実に身につけさせ、将来にわたっての「生きる力」を育てる。

これは学校教育の使命であり、そのためには、教員の資質向上を図ることが最も重要と考えている。また、「校種間連携教育」を一層重視し、学習指導に取り組んでいく。今後も「生きる力と学びを育む川越市の教育」を推進していきたい。


【答】学校教育
 【答】雨水対策
 【答】外国人に対する支援



やまぶき会 吉野郁恵
将来を見すえた計画道路
 13

問市全体の道路網に影響する外環状線のような重要な路線や、優先的に整備すべき路線があると思うが、今後の都市計画道路の整備方針を伺いたい。

答都市計画部長 外環状線については、国道十六号のバイパス的な機能を有する環状道路であり、大きな整備効果が期待される路線であると認識している。当路線が果たす



やまぶき会 高梨淑子
障害者への避難伝達手段
 14

問災害時、取り残されてしまうおそれのある、障害者や高齢者への避難のための情報伝達手段は、どうなっているのか伺いたい。


答総務部長 本市の情報伝達手段の現状としては、防災行政無線、防災行政無線のテレホンサービス、市の広報車やホームページによる広報、携帯メールサービス、放送事業者



ウシヨ 牛窪 多喜男
増加する高齢者介護
 15

問今後、高齢者が増加することによって介護者も増加の一途をたどるが、介護保険、施設、病院など連携させてどのように対処するのか伺いたい。


答福祉部長 高齢者及び介護者の増加に伴い、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、介護、予防、医療、



ウシヨ 高橋 剛
放射線量測定器の積極活用
 16

問市が独自に購入する放射線量測定器は、測定してほしいという市民の要望に際するため、積極的に活用し速やかに結果を公表すべきではないか。

答環境部長 大気中の放射線量の測定用機器一台が十一月中旬に納品される予定である。これまでに市域を五km四方に区切り測定し、市全体で問題がないことを把握してい



みんなの党 明ヶ戸 亮太
障がい児施設への補助は？
 17

問川越市内で民間が児童デイサービスを設立する際、市はどのような支援、金銭的補助を充てる事が可能であるか？

答福祉部長 市内に七百六十一人の障害児がいるが、通所施設は市立あけぼの・ひかり児童園の二つで、十分な数であるとはいえない。来年度開始の障害者計画等でサービスの見込量を設定する為、



無所属 川口啓介
市はPPSをどう考えるか 18

問 随意契約での電力購入を、入札によりPPS（特定規模電気事業者）に切替えると、費用・環境配慮等の面から有益だ。PPSに対する考えは？

答 随意契約での電力購入を、入札によりPPS（特定規模電気事業者）に切替えると、費用・環境配慮等の面から有益だ。PPSに対する考えは？

答 随意契約での電力購入を、入札によりPPS（特定規模電気事業者）に切替えると、費用・環境配慮等の面から有益だ。PPSに対する考えは？

問 本年一月より七月末までに交通事故による死者が十一名と過去数年と比較し最も多い。悲惨な交通事故を無くす為の具体的な防止対策を伺いたい。



やまぶき会 若海 保
早急な交通事故対策を！ 19

問 本年一月より七月末までに交通事故による死者が十一名と過去数年と比較し最も多い。悲惨な交通事故を無くす為の具体的な防止対策を伺いたい。



民主党 片野広隆
企業努力を生かす入札を！ 20

問 市独自の総合評価方式制度を導入する際、障がい者雇用や若年層の採用等の実績、定年延長など地域の雇用を守る企業努力を評価する制度設計を。

答 市独自の総合評価方式制度を導入する際、障がい者雇用や若年層の採用等の実績、定年延長など地域の雇用を守る企業努力を評価する制度設計を。

答 市独自の総合評価方式制度を導入する際、障がい者雇用や若年層の採用等の実績、定年延長など地域の雇用を守る企業努力を評価する制度設計を。

問 大きな余剰金を持つ団体に對して毎年決まった額の補助金を交付するのは考えものだ。事業内容を精査し、適切な金額とすべきと考える。



民主党 山木綾子
補助金交付について 21

問 大きな余剰金を持つ団体に對して毎年決まった額の補助金を交付するのは考えものだ。事業内容を精査し、適切な金額とすべきと考える。



日本共産党 本山修一
学校施設の大規模改造事業 22

問 大規模改造に多額の事業費が必要だが今後どう取り組むのか市長の見解を問う。

答 大規模改造に多額の事業費が必要だが今後どう取り組むのか市長の見解を問う。

答 大規模改造に多額の事業費が必要だが今後どう取り組むのか市長の見解を問う。

問 震災に強いまちづくりをもつと強力に進めるべきだが、住宅マンション等の耐震化補助の予算拡大や施策の充実について市長の見解を伺う。



日本共産党 川口知子
住宅等の耐震化策の充実を 23

問 震災に強いまちづくりをもつと強力に進めるべきだが、住宅マンション等の耐震化補助の予算拡大や施策の充実について市長の見解を伺う。



日本共産党 今野 英子
公園整備と遊具の充実を

24

問高階地域の公園の遊具やトイレを充実し魅力ある公園づくりが必要と思うが、市長はどのように考えているのか伺う。

心身の育成には欠かせない、重要なことであると考えている。その受け皿として、公園の果たす役割は大変大

答市長※ 高階地区の公園で遊具が設置されているのは、二十ヶ所中十六ヶ所となっており、トイレについては、十一ヶ所に設置されている。子供たちにとって、屋外で活

きなものがあると認識している。したがって、特色のある遊具等を設置するなど、魅力ある公園づくりに向け努力していきたい。
人問 人間らしく働ける雇用
高階地域の公園の拡充



日本共産党 柿田 有一
学校給食の産地公表を

25

問放射能汚染の影響が大きい子どもへの不安が広がっているが、学校給食の食材は調査や産地の公表などが必要ではないか。

各学校給食センターでは納品の際に産地を確認し、記録をしている。今後とも国及び県等の調査結果を注視していくとともに、情報収集に努

答学校教育部長 学校給食における食材については、川越産を中心に地域産物の使用に努めている。学校給食においては、国及び県等における調査結果等の情報収集、食材の安全確保に努めており、

め、保護者の不安を取り除くための情報提供の方法や安全性の確認方法について検討していきたい。
放射能から健康を守る
少人数学級
小畔川諸問題パート2

三浦邦彦議員に対する問責決議

三浦邦彦議員は、自ら会長を務める霞ヶ関北自治会報「かほく」(平成23年4月25日発行第527号)において、統一地方選挙の当選御礼を掲載した。更に、自らのホームページにおいても、同様に当選御礼を掲載した。

これらのことに対し、議会運営委員会として、

- 1 霞ヶ関北自治会報「かほく」に当選御礼を掲載したことは、公職選挙法に抵触する可能性があり、問題である。
- 2 市の補助金が支払われている自治会の会報に、議員個人の私的な記事である 当選御礼を掲載したことは、問題である。
- 3 自らのホームページに、当選御礼を掲載したことは、公職選挙法に抵触する。

以上のことを、会派の議会運営委員を通じ三浦邦彦議員に指摘をした。

この指摘に対し、三浦邦彦議員は会派の議会運営委員を通じて、

- 1 自治会報の記事は、副会長がやったこと。弁護士に相談したが、問題ないと言われた。
- 2 今回の自治会報については、自治会費は使っていない。
- 3 ホームページに掲載したことは、私は知らなかった。

とし、全ての指摘を受け入れず、反省、謝罪の意向は示されなかった。

しかし、その後の7月14日、選挙管理委員会から説明を求められると、自治会報「かほく」の件及びホームページの件、ともに事実関係を認め、更に三浦邦彦議員自身が、法に抵触していることについても、認識していることを表明。その際の三浦邦彦議員の説明では、「自分の子どもは弁護士をしていて、確認したら違反になると言われた」と説明した。この説明に対し選挙管理委員会は、「かほく」、ホームページとも法第178条に抵触していることから、口頭で嚴重注意を行うとともに、今後の選挙運動、政治活動に対して法を遵守するよう指導を行った。これを受け三浦邦彦議員は、「反省している、今後は注意する」と反省の弁を述べた。

議会運営委員会は、これらの選挙管理委員会での経過を踏まえ、議会運営委員を通じて三浦邦彦議員に対し、

- 1 「かほく」の掲載記事、ホームページの掲載記事ともに、公職選挙法に抵触し、問題があったこと。
- 2 議会運営委員会に対し、選挙管理委員会と異なる説明を行い、議会運営委員会を侮辱したこと。
- 3 5月25日に議会運営委員会において問題提起がされて以降、長期間にわたり三浦邦彦議員の問題により、多くの時間を費やさざるを得なかったこと。

などに対し、書面での反省、謝罪を求めたが、結果として書面の提出はされなかった。

このように、三浦邦彦議員は市議会議員としての資質を問わざるを得ない行動や、議会、議会運営委員会を侮辱、混乱せしめた責任は誠に重大であります。よって、川越市議会は三浦邦彦議員の問責を決議し、職を辞することを含めた反省を強く求めるものであります。

右決議する。

平成23年9月22日 川越市議会

議会情報



農業委員会委員

農業委員会等に関する法律第十二条第二号の規定による選任委員の推薦

- 大 泉 一 夫
- 川 口 知 子
- 久 保 啓 一
- 小 林 薫

次の議員が農業委員会委員の被推薦者として当選しました。

議会を傍聴してみませんか？

【本会議】どなたでも傍聴できます

入退場はご自由ですので、長時間の傍聴が難しい方でもご覧頂けますし、お子様連れの方も大歓迎です。

- ※本会議 定例会は年に4回（3・6・9・12月）開催
- 開会日：午後2時～（午後1時15分からコンサートを開催）
- 閉会日：午後1時～
- その他の日：午前10時～
- （会議の進行状況により、変更となる場合があります。）

【委員会】傍聴できます（許可制）

会議の日程は市のHPに掲載する他、本会議を行っている日には市役所1階にも表示を出しています。

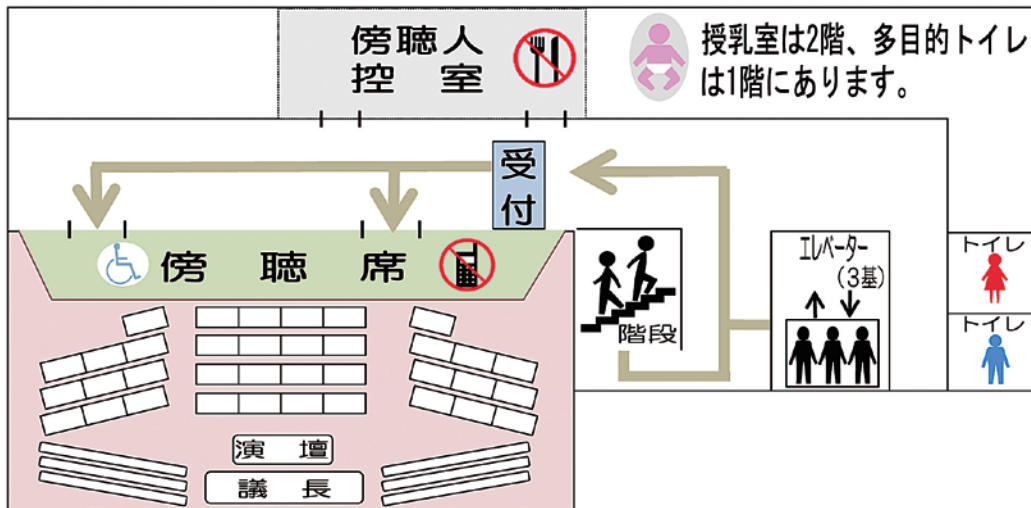
市役所においでの際、案内板をご覧になりましたら、議員と職員が市政について真剣なやりとりを行う様子をご覧になってみませんか？

傍聴の方法

- ①傍聴席は市役所の本庁舎7階にあります。階段又はエレベーターで7階へお越し下さい。
- ②受付で傍聴希望をお申し出下さい。
- ③申込書に住所氏名をご記入の上、傍聴券をお受け取り下さい。
- ④傍聴席にお入り下さい。
- ⑤本会議中でも傍聴席への出入りは自由です。お帰りの際は傍聴券を受付にご返却下さい。



〈本庁舎7階の略図〉



今定例会の傍聴者

傍聴券	
開会日	33名
質疑①	4名
質疑②	3名
一般質問①	38名
一般質問②	34名
一般質問③	14名
一般質問④	30名
最終日	3名

川越市議会

次回もお待ちしております。



市議会本会議のCATV放送(録画)
 定例会中の開会日・議案質疑日・
 最終日の本会議の様態を録画放送
 しています。

寄附行為の禁止

公職選挙法により、議員が選挙区内の方にお祝いやお歳暮を贈ることは禁止されています。
 ご理解とご協力を下さいますようお願い申し上げます。



九月一日に議場コンサートを実施しました。病院や施設等で演奏活動を行っている「高階なかしハーモニカ」が「荒城の月」など六曲を演奏して下さいました。

議場コンサート



お問い合わせは庶務課(049-224-6062)へ

編集後記

今議会の一一般質問は、二十五人の議員が市民の声を代弁しました。住民が主役の市政・議会にするためにも議会だよりの改革も必要です。他市議会では、住民の顔と声を載せた企画や対話のある広報づくりで親近感がわいたとのこと。十一月には、埼玉県町村議長会主催の研修会があり他の良いところを学び紙面に活かしてまいります。(川口 知子)

発行 川越市議会
 編集 川越市議会広報紙
 編集委員会
 電話 049-224-6067